

日本の凧の会 大阪

凧だより



2021. 4. 27 No 2021-5



凧 日 程

5月9日（日）日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会（担当 花野）

新型コロナによる緊急事態宣言を受けて、日曜日は公園利用者が急増すると予測されますので凧揚げ例会は中止といたします。

5月20日（木）日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会（担当 花野）

時 間 午後1：00～ （雨天中止）

場 所 淀川河川敷 太間地区

6月13日（日）日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会（担当 田渕）

時 間 午後1：00～ （雨天順延20日）

場 所 淀川河川敷 太間地区

6月24日（木）日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会（担当 田渕）

時 間 午後1：00～ （雨天中止）

場 所 淀川河川敷 太間地区



報 告

4月11日（日）日本の凧の会 4月日曜凧揚げ例会

新型コロナのまん延防止等重点措置の実施により凧揚げおよび総会は中止となりましたが、状況報告をいたします。

4月に入ると大阪のコロナ感染者は東京を抜いて全国トップを走っていた。で、11日は青空総会の予定ではあったが、役員相互に相談して自粛・中止とさせていただいた。予定されていた方々には申し訳ありません。当日は、お天気にも恵まれていたので太間公園の駐車場は満車状態。今まで見たことのない数のテントが立って良い匂いを漂わせていました。石畳と上空はポカンと会員を待っていていたようですが、風は無かったので諦めてよかったと思います。
(報告 木村さん)

4月22日(木)日本の風の会大阪 4月木曜風揚げ例会および総会

安宅、上田、大矢夫妻、梶、木村夫妻、坂井、谷、辻、野間、花野、山下、近藤、辻野、田渕、川嶋、荒平さん、

昼いちば風があるがすぐに無風になったりして、夏日の中アツイアツイと言いながらの風揚げでした。青空総会終了のころから3～5mのいい感じの風で近頃にないほど多数の風が揚がりました。

揚がっていた風は、ハタ、福助、六角風、角風(小風も良い調子)、バラモン系、浜松風もどき、ひし形立体風、ふとん風多数(ごみ収集袋のエコフトンも立派に揚がっていました)。(報告 大矢さん)

2021年度の日本の風の会 大阪の総会の報告

なにぶん昨年は総会が開催できず、今回は青空の下での開催になりました。以下、4月22日(木)風揚げ時に行った総会について概略をご報告いたします。

I 活動報告について

まずは2年分の活動報告になります。2019年度は新春・冬の行事もほとんどコロナの影響を受けなかったけれど、2020年度は月例会や冬の特別行事が早くから中止と決まって、活動数が減りました。その中でも、ドリーム21と河川大会は、課題も残りましたがよく開催できたものだと思います。

II 会計報告および会計監査報告

昨年、総会が実施できなかったので2019年度及び2020年度の両年度に渡り大矢さんから会計報告がなされ、会計監査報告とともに了承されました。

III 役員の変更

今年には役員変更の年です。十分に働けてないので留任させてもらいたいと思っています。但し、山下さんは2年前から降板したいと仰っていたので、ご希望に従いました。長い間ありがとうございました。

今回は顧問と役員の間には相談役を設けて、坂井さんと濱中さんに就任を願いました。運営の負担を少し軽くしてもらいながら、今まで以上に会のために活躍いただけたと思っています。また、梶さんは会計監査という公平な立場から役員に名を連ねていませんでしたが、今後は御氏名を記載します。

顧問：石田 順哉 相談役：坂井 定男・濱中 慶久

代表：木村 薫 事務局：大矢 英夫 会報：花野 元哉

幹事：田渕 文夫・辻 尚文・梶 正一(会計監査)

IV活動方針について

今後の活動もコロナ禍で予定が立てにくいのですが（別紙）年間予定表は作ってみました。状況を判断しながら実行していきたいと思っています。

さっそく、5月9日は緊急事態宣言発令のため自粛・中止とします。

（50周年に向かって）

会のユニフォーム・トレーナーの胸に発足年1974を記しているように、私たちの会は近く50周年を迎えます。（40周年は2013/9/21-22に実施）全国から集まってもらって凧揚げ大会を開くような大層なことは考えていません。こじんまりでいいからケジメの凧揚げをしてみたいと考えています。

具体的なことは皆なで知恵を出し合って準備したいものです。（夏頃に、まずは役員会で検討し準備スタートさせたいものです。が、なにかアイデアをお持ちの方はご意見を聞かせてください。お待ちしております。）

（会報のEメール利用）

経費節減の一環として会報の郵送からEメールへの変更に、できるだけ多くの方の協力をお願いする。

V事故対策・その他

（凧揚げを安全に楽しむために）

安全に凧揚げができるように報告書がまとめられた。

- ①会場までの交通手段に関する注意。②暑いときは熱中症対策。
- ③凧が安定して揚がるように調整を怠らない。④天候の急変に注意する
- ⑤杭等に結んだまま放置しないで、直ぐに対応できる体制。

（大凧について 注意とお願い）

①事前の打ち合わせ強化。②観客の安全対策。③風力の確認。④凧本体の安全性の強化

（保険について）

凧の会が契約する保険は、現状の保険（対人と対物）通りとし、会員各位の事故に関しては、各人の個人保険で対応をお願いいたします。



連載⑩・絵手紙で心をつなぐ 谷圭子の「わたし元気よ」

前号の2月20日分で「♪早よ咲きた〜いと待っている♪」と音符記号入れて印刷したいところが、私と花野さんのパソコンが違うために・が印刷されてしまいました。報告欄の例会の日付にもミスがありました。ついつい、校正を疎かにするとチョンボが出てしまいます。お許してください。

今回の作品は、大阪のコロナ感染者が落ち着いてきてホッとした頃から、東京を抜きトップに躍り出て1000人を突破した頃に描かれたもの。お互いに一喜一

憂が辛いです。これで、季節に葉書が追いついた状態になりました。次回からは2作品くらいになるかもしれません。(報告 木村さん)

3月3日・心静か 侘・寂 一輪

つるみ緑地のちょっと裏道歩くとこんな椿がひっそりと茶室に一輪ですヨ。これからはどこにでも遊びに行けそう楽くなります。コーラスはまだダメ！イヤな事飛んでしまえ春だヨ。



3月21日・紫木蓮 遅くに開花 (城東区の花です)

一日一日と春・暖かくなりましたが、3月は寂しい月です。一人になり二年。まだまだ姿追い求めます。一人で話してる自分に気づくと、たまらないくらい生きているのが寂しくなります。残された人間の宿命。一人で頑張らないと誰も助けてはくれませんかからね。



4月13日・コロナ 今ジューッと堪え忍ぶのみ (ジャーマンアイリス)

桜も終り新緑の季節。一番いい季節になりました。つるみ緑地も人人々で歩いていのか考えます。主(あるじ)逝って二年コロナで一年頑張っています。よろしくネ。バアサン心弱いからネ。



技術情報

ゴミ袋を空に揚げよう

昨年来ふとん凧を3畳から座布団級まで色々変化を持たせ約20程作ってみました。基本的には、濱中さんのノウハウを継承し兎に角簡単にできるように手を抜いてみました。

大きくなれば布が見た目の3倍ほどかかり大変ですので小さくし、今まで大型中心でしたが、こじんまりとしたふとん凧にしました。あれこれ工夫している中で感じたことは、素材が布ですので余り寸法にこだわる事無く融通が利きいい加減なつくりかたでも問題はありませんでした。ネックは、ミシン掛けだけと思います。色々考えミシン掛けが苦手な方にゴミ袋製の座布団凧を考案しましたので一度作ってみて下さい。簡単なテキストを同封致します。

(報告 坂井さん)



お願い

郵送をEメールへ変更のお願い

総会の報告でありましたように、会報の郵送料を削減する方法としてEメールにて受信できる方には郵送からEメールに変更をお願いしたい。

具体的には、送信作業をPDFの添付ファイルにて行いますので、パソコン等PDFファイルの読める環境の方となります。今後、Eメールにて受信可能な方

は、会報担当の花野 (hanano@beige.plala.or.jp) まで、Eメールにてお知らせください。郵送からメール送信と変更いたします。また、現在、郵送とメールの併用の方は、メールのみとなります。



お知らせ

石田和吉さん完治報告

青空総会の翌日(23日)、河川大会でアキレス腱を断絶した石田和吉さんから完治しましたとの朗報が届きました。しかし、余裕を見てまた参加しますとのことでした。

日本の凧の会大阪 ホームページ

毎月2回以上張り切って更新しています。さりげなく皆さんの活躍凧揚げを掲載していますのでご覧下さい。4月凧揚げ例会を新UPしています。スマホからもご覧いただけます。

又、UPご希望の写真、記事がありましたら坂井さんまでお知らせ下さい。

<http://takonokaianosaka.com/>

淀川河川公園 太間地区の利用について

今まで凧の会で公園を使用する場合、使用願を提出していましたが5月以降、その提出が不要となりました。従って、これまで例会担当者が行っていた「雨天時の河川財団への報告」は不要となります。